

製品名: FAM160A2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21203

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:;Observed MW:107kD

抗原情報

遺伝子名	FHIP1B
別名	FHIP1B;C11orf56;FAM160A2;KIAA1759;FHF complex subunit HOOK-interacting protein 1B ;FHIP1B;FTS- and Hook-interacting protein;FHIP;
遺伝子 ID	84067.0
SwissProt ID	Q8N612
免疫原	ヒト FAM160A2 の組み換えタンパク質

背景

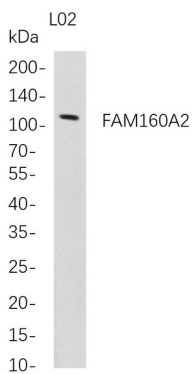
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、FTS/Hook/FHIP (FHF) 複合体の一部であり、同型小胞タンパク質選別 (HOPS)

複合体のメンバーと相互作用することができる。この相互作用は、コードされるタンパク質が小胞輸送に関与していることを示唆している。[RefSeq 提供、2016年12月]

研究分野

-

画像データ



L02 細胞全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 FAM160A2 ウサギモノクローナル抗体でブロッティングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。